

横山幸次

区政報告
ニュース

554

2014年10月12日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
X-Mail arajcp@tcn-cat
v.ne.jp

町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
X-Mail yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧ください。横山幸次で検索して下さい。

荒川区の教育は…タブレットPC全児童生徒配備が「貧困・学力格差解消」対策の目玉…??



区は最初から「導入ありき」で推進：現場含め様々な声を聞き教育的検証を
昨年度予算で突如タブレットPC全児童生徒一人一台体制に向けてモデル事業実施が打ち出され、今年度から中学生全員、小学校全校配備がはじまりました。
昨年9月から3小学校1中学校実施、11月下旬には検証委員会開始、たった三回程程度の「検証」翌年4月から本格実施に突き進みました。とても教育的な検証が行われたとはいえません。
全国では、先導的に導入した自治体や学校もありますが、様々に試行錯誤し、問題点も

ICT先進国・韓国…4年経過して「子どもの学力に目立った効果無し」

2015年までに1人1台タブレットPC導入を進め、4年経った韓国でいま「学力に目立った成果がない」「分かったつもりでも頭に入っていない」など教師から批判の声が出ていることが、NHKクローズアップ現代で放送されました。またこれまでの実践から「タブレット端末に依存しすぎると能動的に学ぶ姿勢が無くなる」との声も。同時に、読書の量が大幅に減少。こうした中、韓国では、小学生の3、4年生だけ、教科も理科と社会に限定しているようです。



荒川区では、こうした先進事例に学ぶ姿勢は今のところないようです。

多く指摘されています。学力アップにつながるのか？長年使ってきた学校では、ICT教育に過度に依存しない」で学習効果を高めるにはどうするかが課題に
一斉授業ではなく、少人数グループ学習で使う
タブレットPCを使うと「楽しい」とはなるが「分かつ

た」にはならない
これらは、ほんの一部です。荒川区教育委員会も導入を決めた区長も問題点については、口をつぐんでいいます。
また、子どもの貧困率は、過去最悪になっているにも関わらず、区は、経済的支援については全く後ろ向きです。
魔法の杖のようにタブレットPC導入を賛美するのでなく子どもの立場にたった教育的検証こそ求められています。

裏面 台風で図書館雨漏り、その他区政情報...など

定例法律相談会

11月10日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627



東京都水道局が実施している工事です。

区役所に行く途中の仁風保育園前や二峡小前の通り、明治通りに抜ける道など連続して水道管耐震化工事が実施されています。区の担当に聞くと、荒川2丁目を実施とのことでした。地震時の危険度が高く、「不燃化10年プロジェクト」の事業が先行して進んでいる地域です。水道管の耐震化は、予想される大地震の時、飲料・生活用水確保と消火栓が使えるように

水道管の耐震化工事が進んでいるようですが、町屋4丁目など危険度の高い地域を優先すべき

する二重に重要なものです。こういうところに思い切つて予算をつけてこそ「国土強靱化」のはずですが、どうもそうなっていないようです。町屋4丁目など本来先行させるべきだと思つていますが。横山幸次



区の公共工事で優先すべきは 既存施設の予防保全と長寿命化



台風で尾久図書館が雨漏り…図書に被害はなかったが生活関連の老朽施設改修は前倒して実施すべきでは…

先週の台風で築43年の尾久図書館で、雨漏りが発生（左写真）、3カ所でも漏水が発生しました。幸い図書には被害がなく図書館業務を続けることが出来ました。

しかしこの図書館は、以前から老朽化による不具合が議会からも指摘されてきました。これまでの改修は、2009年屋上改修、2010年冷

暖房機改修です。今回の漏水原因と思われる屋上防水は、1996年に実施した記録があるようです。

荒川区の公共建築物改修実施計画では、今年度中の改修する予定でした。この建物は、本来もっと早く前倒して実施すべきものだったはずで、いま求められる区の公共工事は、新規建設は抑制し、老朽建築物の改修など予防保全と長寿命化です。

老朽化している町屋図書館や日暮里図書館は、来年度から大規模改修に入る計画です。いずれにしても生活関連施設は全体の計画を前倒しして実施すべきではないでしょうか。

老人福祉センターが改修で利用中止に…

いつもご利用の方はもうご存知ですが、老人福祉センターは、10月20日（月）まで空調設備の改修で利用できません。

（通所サービスセンターは開所）

また、秋の文化祭は工事を中断して開催します。ただし、11月10日～29日は、3階の利用ができません。麻雀、将棋、囲碁、オセロ、カラオケなどのいこい事業と火・土曜日の入浴も休止です。

ただし、各種講座は工事の合間を縫って実施するそうです。

都電荒川線 「荒川区役所前」下車 200m
問い合わせ 電話 3802-1666



介護職員の賃金など待遇改善は緊急です

介護労働安全センターの2009年の調査では在宅介護ヘルパーは、50代以上が56%で介護職員全体と比べても大変年齢が高くなっています。5年前ですから今はもっと年齢が上がっているはず。ちなみに荒川区の事業所調査(2014年)では50代以上は61.2%になっています。

在宅ヘルパーの生活援助時間を90分 60分 45分に減らしたために、時給は処遇改善が始まった2009年から変わらず、時間短縮で『収入が減った』と答えた方の減収額平均は、16,577円(全労連2013年調査)となっています。ただでさえ少ない賃金で生活への影響は、かなり大きいと言えます。

荒川区は2009年度から区内介護事業所の職員研修費の全額補助(1人当たり上限18万円)を実施していますが、昨年度執行率ゼロです。研修には休暇が必要ですが、現場の人手不足で研修に送り出すことが出来ないのが現実です。スキルアップは、良い介護にもつながります。処遇改善は待たなしです。

ヘルパーさんの年齢層	荒川区	全国
60才以上	33.2	24.5
50才台	28	31.5
40才台	23.4	23.8
30才台	9.8	12.9
20才代	4.2	4.8
その他	1.4	2.6

現町屋保育園のあとに 私立幼稚園誘致…複数応募が

荒川区は、2017年4月開園予定で私立幼稚園を誘致する公募を行っています。区有地：約1100㎡を月額約40万円で49年の定期借地権設定。定員は175人各年齢2クラスを想定しています。

この間、区外幼稚園に約1000名が通園しており、身近に通える幼稚園を増やすように求めてきました。区もその必要性を認めて誘致を検討していました。

しかし残念なのは、その用地が、区立町屋保育園建替えて、移転させた跡地ということ。区立保育園の運営を確保しながら、幼稚園用地を提供する道もあつたはずですが、応募事業者の中から11月下旬に



は第一次審査を行う予定です。ぜひ、しっかりと学校法人が出てほしいものです。